



松本剛 監督

9人で挑む 全道大会

— 頑張れ！鵜川中学校野球部 —



9月6日、地震・津波防災訓練が鷗川地区で行われ、洋光と松風、美幸町内会の住民が避難訓練を行い、駒場や若草町内会、汐見自治会からも自主訓練で参加し、避難経路や避難時間などを確認した。

体験から生まれる防災 安心、安全なまちづくりは 行政と地域住民の連携から

災害想定は－9月1日14時00分、大平洋沖を震源とする地震発生。
むかわ町は震度5強を観測。14時3分大津波警報発表。到達時間は14時48分。

訓練では避難目標地点までの避難訓練や、津波情報伝達訓練、避難所での避難者確認訓練、消火器訓練などを行った。

**地域住民避難訓練に1111名
限りある時間・まず避難**

避難所の鷗川中央小学校では避難所が設けられ、早々と到着し、職員は名前や年齢、体の状態などを確認した。2時40分には全員が避難した。

**自主的訓練大切
安心・安全に暮らせる
地域づくりに取り組む**

訓練目的と成果をあげた避難訓練後、竹中喜之本部長(町長)は「災害は最近頻繁に起きているので、最悪の状況を想定しての訓練も必要と思う。日頃から災害に備え、地域の皆さんの自主的な訓練と検証結果を基に、行政と地域住民の連携した避難訓練を今後も続けていく」と力強く挨拶した。

**防災訓練関係機関と
役場職員60名が参加**

今回の訓練でも苫小牧警察、消防署、各分団の支援で成果をあげた。地域の安全、安心を支える多くの人たちが連携しました。

穂別地域の土砂災害防災訓練は9月27日に実施しました。

■ 役場と地域住民が行った訓練内容 (抜粋)

時間	内容・災害状況	地域、住民が行うこと
14時00分	◆ 地震発生	● 身を守る (頭を保護したり、避難口の確保、火の始末など)
14時04分	◆ 大津波警報発表 ◆ 避難指示発令	● 揺れ終了後、情報収集(防災行政無線) ● 避難行動開始(非常用持出袋等持参)
14時10分 14時15分	◆ 避難所開設完了 ◆ 津波到達時刻は14時48分(気象庁) ◆ 消防による海面監視 ◆ 災害対策本部員会議	● 近隣住民が協力して避難所等へ避難開始 (避難経路による避難) ● 車いすなどの要支援者を支援 ● 逃げ遅れた人は一時避難所(産業会館)に避難 ● 避難所到着後氏名、年齢など報告
14時40分	◆ 避難所退避命令	● 町内会役員で避難者を確認し、避難者を登録する
14時48分 16時00分	◆ 津波到達確認 ◆ 訓練終了	● 訓練の検証



避難する住民





山本 博会長

美幸町内会
(参加者38人)

訓練は避難場所までの経路や時間を確認できて良かった。訓練の前に障害者や高齢者などを把握し防災対策名簿を作成する予定だったが、次回の課題となった。現在は地震、津波、大雨洪水など多発しているが、地震は夜間発生することも多く、避難訓練はしていない。避難命令が出されたとき、家の中の準備や非常時持出品の確保、屋外で安全なのかを判断するのは難しい。今回の訓練を次回に生かして行きたい。



佐藤俊博会長

松風町内会
(参加者39人)

訓練に当たり、参加者各戸に時間帯にそった具体的な訓練内容を配布して訓練をスムーズに終わることが出来た。鶴川は東日本大震災でも危険度合いが低かったため、地震の不安はあるが、防災意識は低いと思う。安全地域ほど発生すれば、甚大な被害が想定されるので、訓練は毎年必要。災害時行政はどれだけ力になってくれるのか、地域住民が自分でやるべきことは、などを話し合い、その上で連携が必要である。



中田次会長

洋光町内会
(参加者20人)

近年の地震、津波、豪雨などはそれぞれ状況が異なり、しかも早朝や深夜が多いので、日中以外の防災訓練はどのようにしたらいいのか悩むところである。状況によるけれど、集団行動で避難するのは容易ではない。深夜の災害は屋外へ出れば危険、さりとて残っていれば土砂に飲まれる。究極は個々の判断が求められる。東日本大震災から防災の意識が薄らいできている。災害がないときほど防災意識と訓練が必要。



挨拶する竹中本部長

奥村災害対策本部主任部長



洋光町内会避難テント

限
り
あ
る
時
間
、
す
ぐ
避
難



住民をまず、第一に

役場職員も集合



住民避難確認



車椅子で避難



消火訓練は真剣に

津波・地震防災訓練

まずは自分が助かること



地震発生後すぐには救助部隊が来る事ができないため、自分(家庭)の身は自分で守る「自助力」を最優先とし、迅速な避難行動や耐震改修等の重要性を理解、習得するとともに、ご近所の方々との助け合い「共助力」による地域の防災力の向上を目指します。

必要な情報源をキャッチする

- テレビやラジオは停電の時は使用出来ないことを想定し、携帯ラジオや携帯電話、スマートフォンなどから利用できる「緊急速報エリアメール」など複数の手段を利用することが大切です。その他「NTT災害用伝言ダイヤル171」や比較的つながりやすい「遠方の親戚や友人を連絡先にする」などの方法があります。

備えよ常に！
今すぐ準備しよう！

- 枕元に懐中電灯を備えましょう！非常時持出品は両手が自由になるリュックに詰めましょう。
- 目安は男性15kg、女性は5kg。
- 携帯ラジオ、非常食、水、救急医薬品、貴重品(現金・預金通帳・印鑑・健康保険等)。

災害は夜中に起きることがあります。子供やお年寄りを守るよう、普段の話し合いが大切です。

8月22日

親子で交流楽しいね！ おひさま広場恒例「夏祭り」！

毎年恒例の『おひさま広場夏祭り』が穂別福祉児童館(きらり)で開催されました。おひさま広場は子育て中の親子が気軽に集い、交流や育児相談できる場を提供する子育て支援事業です。お祭りは縁日形式で行われ、くじ、ほうびぎ、手作りおもちゃ、アクセサリ作り体験他、屋外ではヨーヨーすくい、水てっぼうの出店で子どもたちを迎えました。お店を巡り楽しそうにはしゃいでいる子ども達の姿に、親、職員、ボランティアの方にも笑顔がこぼれます。鶴川地区からの参加者も含め約50人が集まり、とても賑やかな夏祭りとなりました。

お祭りの他にも様々な子育て講座を予定しています。是非、お子様と一緒に参加してみたいかごですか？



ヨーヨーすくいに挑戦中！
上手にすくえるかな？

8月19日～26日

農家で本気の一週間農業体験inむかわ 辛さや楽しさ体験し頑張りました

むかわ町新規就農等受入協議会(内海久俊代表)主催の農業体験も3年目。兵庫県や福井県から7名が参加し、蔬菜、酪農、肉牛、畑作、花卉などの受入農家が出迎えた。むかわ町農業センターで行われた開会式で内海会長は「最後までやり通してほしい」と挨拶しました。むかわ町今村繁吉産業振興課長は「辛さや楽しさを充分味わい、農業を肌で理解してほしい」と要望しました。自己紹介では、「北海道で農業がしたい」「自然が好き」などの参加動機を話しました。25日にはトマトの共同選果場などの施設見学や、焼き肉を囲み、参加者と受入農家の合同交流会が行われました。全員1週間の農業体験を頑張り返き、家族の一員となった参加者は思い出を胸にむかわ町を後にしました。



真剣な眼差しで話を聞く体験者

むかわの話題

収穫体験で学ぶ農業

J Aむかわ青年部(山下裕太郎・32名)主催のふれあい農業体験に60名の親子が参加しました。山下部長は「収穫体験を楽しんで、農業に興味をもってもらえれば嬉しい」と挨拶した。栽培の話や聞き、(有)山谷グリーンファームの圃場でレタス取りに挑戦した親子を青年部員17名がサポート。参加者は田園風景の中で収穫の喜びを楽しみ、取り立て新鮮レタスを丸かじり。顔をほころばせ美味しさを満喫しました。お土産にむかわ産野菜がプレゼントされ、ありがとうございますの言葉があふれました。



青年部特製のラベルの箱にレタス収穫

8月24日

汐見老人会に聞く戦争の傷跡 トーチカ4基や2本の戦車壕、塹壕2カ所確認

郷土の歴史を後世に語り継ぐためにむかわ町郷土史研究会(土井重男会長)は、汐見漁村センターで地元の老人クラブ・鷗会(佐々木広治会長)から戦争の歴史の聞き取り調査を行いました。調査では、戦車壕作業に明け暮れたことや兵隊に食料を差し入れたこと、防空壕に逃げ機関掃射の音に震えたことなど、会員から呼び起こした当時の記憶の断片を丁寧に記録しました。

また、会員の野崎カズエさんは、塹壕を掘る当時の様子を絵画で再現し、戦争の傷跡をわかりやすく説明していただきました。土井会長は「鷗会の会員に感謝したい。戦争の歴史を正確に残すためにも今後も活動が続けていきたい」と話していました



残された資料を確認する会員

8月23・24日

イモッペ地蔵まつり賑わう 花火やカラオケ大会、YASUさんも出演

古くから北海道を代表する祭として親しまれ、多彩な催しに大勢の人たちが訪れ過ぎゆく夏を楽しみました。今年は、好天に恵まれ、宵宮祭には大輪の花火が夜空を彩り、観客を魅了しました。本祭では、宮戸小学校のよさこいの演奏と和太鼓演奏でステージが始まり、境内では花相撲に声援を送り、H B C ラジオのパーソナリティー・YASUさんが登場。ジャンケンゲームや絶妙なトーク、ギターの弾き語りを披露し、「来年も来てね！」とのコールにも応え、客席と一体となり会場を沸かせました。

また、むかわ町出身のものまねタレント・夏桶子さんのショーでも会場は拍手と歓声に包まれ、仮装盆踊りで幕を下ろしました。



YASUさんのライブ演奏

8月23日

故郷の仲間と一緒に・・・☆ 『パークゴルフ大会』開催！

雨上がりの快晴のもと、『第14回むかわ町穂別ふるさと杯パークゴルフ大会』が、穂別ふれあいパークゴルフ場で開催され、札幌ほべつ会、苫小牧穂別会そして地元穂別も加え計55名が参加しました。成績はコースを知り尽くしている地元勢が男女とも上位を独占しましたが、会員の皆さんはパークゴルフを楽しみ、故郷の自然豊かな風景や空気を味わい、リフレッシュできたのではないのでしょうか。

大会終了後は、表彰式と懇親会が行われ、久しぶりに集まる仲間たちとの会話が弾み、穂別を満喫できた1日となったことでしょう。



パークゴルフを楽しむ会員のみなさん。

9月3日

曙自治会関農場解放記念碑改修除幕式 報恩忘れず地域の歴史後世に

関直右衛門氏は地域農業の礎を築き、約1400㊦の全所有地を小作人に譲り渡し、郷里で玉川温泉を開祖しました。関氏の死後、曙地区の人たちは恩人の功績を讃えようと、資金を出し合い悲願の関農場解放記念碑を建立しました。60年を経て碑は老朽化し、曙自治会は氏の報恩を次世代に継承していくために改修を決定。神田忠信自治会長を中心に改修準備を進め、記念碑の建立を迎えました。

除幕式には、竹中喜之町長はじめ自治会員等42名が参列し、新たな碑の建立を祝いました。曙地区は今、黄金色の水田や転作による施設園芸などで再生し、田園風景が広がっています。「碑を新たにすることでなく、感謝の心を忘れずに、次世代につないでいくことが大切」と神田会長は感慨ひとしおに話しました。



除幕式

9月2日

富内小学校出前授業 本物の隕石に興味津々!

富内小学校(千坂孝校長)で、岡山大学大学院のはしもとじょーし准教授を講師に迎えて、「地球の外から落ちてきた石」と題した理科授業が行われました。はしもと准教授は9月2日から穂別町民センターを会場に開催された「惑星科学フロンティアセミナー2014」のため穂別を訪れており、「大好きな穂別。お世話になっている穂別のために何か恩返しをしたい。」という思いからこれまで子ども達に出前授業を開催してきました。児童たちは、初めて見て触れる本物の隕石に興味津々の様子で顕微鏡や虫めがねを使い隅々まで「地球の外から落ちてきた石」を観察していました。気づいた事や質問に、はしもと准教授がわかりやすく説明し、最後に、「隕石を見て、なんでだろう?不思議だな。理由を知りたいな。と思った人は科学者の素質があるので、研究者を目指してみるのもいいかもしれません。」と笑顔で話し、出前授業を終えました。



児童たちの質問に解説するはしもと准教授。

8月30日

鶴川・沙流川「川の通信簿」調査 鶴川河川敷地内施設を点検、改善点探る

全国の1級水系を対象に国土交通省が5年に1度行う調査におかわと日高町民27名が参加し、鶴川水系では鶴川河口、たんぼぼ公園・シシヤモパーク・リバーサイドパークを点検しました。この取り組みでは河川空間の親しみやすさや快適性など16項目を点検。現在の状況やこれ以上良くすることの必要性などをチェックして良い点、悪い点を把握し、維持管理や保全、整備、管理を図って行くためのものです。参加者は現地ではつぶさに観察し、各項目を真剣に点検していました。平成21年実施結果で相当良い、満足感を味わえる四つ星に鶴川河口とたんぼぼ公園が評価されました。鶴川河口には野鳥や自然を楽しむ河口干潟が、タンポポ公園には運動場やサッカー場などが整備され町外からも多くの人を訪れます。今回の結果は来年1月からインターネット「川の通信簿」で検索出来ます。



探点する参加者

穂別地区各自治会 「生きがい健康まつり」開催

9月の敬老の日を迎え、穂別地区の各自治会で、多年にわたり社会や町にご尽力いただいたご年配の方に感謝と敬意を表するとともに、長寿を祝うため、「生きがい健康まつり」が開催されました。参加した方々は、様々な趣向を凝らした余興や会話を楽しみながら、料理に舌鼓をうち健康長寿を喜び合い、和やかなひとときを楽しみました。また米寿を迎えた方には町長からお祝い記念品が手渡されました。



柏会、米寿の記念品を町長から手渡されました。



明穂会、笑顔が溢れます。

鶴川地区敬老会に388名・元気が一番 家族を守り地域に貢献・今も現役

9月9日、75歳以上を対象(1154名)に、敬老会が開催されました。四季の館たんぼぼホールを会場に午前と午後に分けて行い出席者は388名。竹中喜之町長は米寿を迎えた16名に記念品を手渡しました。認定こども園の園児の元気なお遊戯を見て、温かい拍手が会場に広がりました。わくわくドキドキのお楽しみ抽選会は多に盛り上がりしました。最後にむかわ町老人クラブ連合会の藤岡孫一会長は「これからも健康に気をつけて元気に活躍して下さい」と激励しました。鶴川地区の100歳以上は4名。最高齢者は104歳の青木イチさんです。



ひかり認定こども園児のコーラス



大勢の人たちで賑わった敬老会

～水痘（水ぼうそう）と高齢者肺炎球菌が定期接種になります～

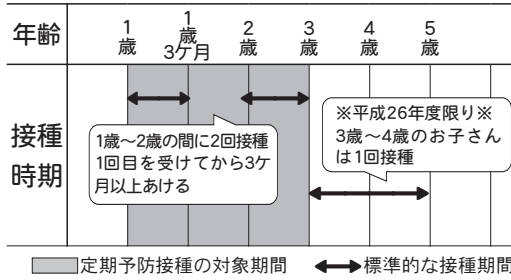
水痘ワクチンの効果

水痘は、感染力の強い病気で、5歳までに約80%のお子さんがかかるといわれています。発熱・発疹が主症状で、一般的には軽症で済みますが、一部は重症化し、熱性けいれんや肺炎等の合併症を引き起こします。最悪の場合、死に至る可能性もある怖い病気です。

予防接種を受けると、1回の予防接種で重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種で軽症のものも含めて発症を予防できると考えられています。

【対象・接種回数】
 ■接種時 1～2歳 2回接種
 ■接種時 3～4歳 1回接種

3～4歳児は、平成26年度限りの経過措置となるため、早めの接種をお勧めします。



※すでに水痘（水ぼうそう）にかかったことがある、または2回水痘ワクチンの接種を受けたことがある方は**対象外**です。

高齢者肺炎球菌ワクチンの効果

肺炎は、日本の死亡原因の第4位の病気です。特に高齢者は加齢に伴い死亡原因に占める肺炎の割合が高くなるため、予防が大切です。高齢者がかかる肺炎のうち、約

3割が「肺炎球菌」という細菌が原因で起こりますが、これを予防するために行うのが、高齢者の肺炎球菌ワクチンです。
 むかわ町は平成21年度から70歳以上の高齢者に対し町独自の助成制度を設け、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種をすすめてきました。10月からは定期予防接種化されますが、接種対象となる年齢が限られるため、任意接種に対する助成対象を66歳以上に引き下げ、引き続き実施します。これにより、65歳以上の方で接種を希望する方は同じ料金での接種が可能となります。

【対象・接種の流れ・料金】

	定期接種対象	任意接種対象
対象年齢	65・70・75・80・85・90・95・100歳 ※101歳以上（H26年度のみ）	66歳以上（定期接種対象を除く）
接種までの流れ	①町から通知・予診票を送付	①本人が町へ申請 ②町から決定通知を送付
予約	医療機関へ予約して接種	
接種時に持参する物	・通知 ・予診票	・決定通知 ・予診票
接種料金	3,500円（生活保護世帯は無料）	

但し、これまで高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことのある方は、定期接種の対象外となります。
 各予防接種について、対象となる方には個別通知を送付していますので、ご確認ください。

【予防接種に関するお問い合わせ】
 鶴川厚生病院・穂別診療所で接種できます
 （鶴川地区）健康福祉G 42-2415
 （穂別地区）保健福祉G 45-13326

こんにちは！

むかわ町地域包括支援センターです



ご長寿さん訪問！②

むかわ町には95歳以上の方が37人（平成26年7月末）います。今回はケアハウスに入居されているご長寿さんに、元気の秘訣を伺いました。

趣味は「カラオケ」です《諏佐 サワ子さん 96歳（穂別）》

13歳で高等小学校を卒業し、15歳から農家の仕事を始めて、厳しい時代を生きてきたサワ子さん。

何も教えられなくとも仕事は良くできたよ。たいそう働いたので、よく周りの人から家の嫁に来いと言われていたよ。結婚後は苦勞をして生活も大変だったけど、時代だからね。

8年程前からは、週2回、友人とカラオケを楽しんでおり、村田英雄（王将）・北島三郎（函館の女）・びんから兄弟など、男性歌手の歌が大好き。レパートリーは20曲以上あるよ。

また、テレビをよく見ていて、とくに野球・卓球などスポーツ番組が好きですね。

健康で長生きの秘訣は、「病気をしたことがない丈夫な体。それで好きな物を食べて、嫌いな物を食べない。特に運動はしていないけど、外出はよくするね。」と語られ、歩行器を利用し、週に1～2回は積極的に外出しています。前日も歩行器を利用し、数百メートル離れたお店まで買い物に行っていました。

自分の心に決めている事としては「悪口は言わない、余分なことは話さないということを大切にしている」と朗らかに話されていました。

今日も元気に笑顔で過ごされています。

** 地域包括支援センター窓口 **

【本庁】町民生活課健康福祉グループ ☎42-2415

【支所】地域振興課保健福祉グループ ☎45-2065

10月 健康カレンダー

*予防接種を受ける方は、必ず医療機関に予約をしましょう。また、接種の際は必ず母子手帳を持参いたします。

事業名	対象者	鶴川地区		穂別地区	
不活化ポリオ接種 四種混合・三種混合	3か月～7歳6か月未満(※四種混合の対象は不活化ポリオ・三種混合を接種していない方です)	時 毎週 月・木曜日	8:30～15:30	時 8日(水)・29日(水)	15:00～15:30
麻しん風しん混合予防接種	・12か月～24か月未満(第1期) ・来年度小学校入学予定者(第2期)	時 毎週 月・木曜日	8:30～15:30	時 1日(水)・15日(水)	15:00～15:30
Hibワクチン接種 小児用肺炎球菌予防接種	2か月～5歳未満	時 毎週 月・木曜日	8:30～15:30	時 毎週 木曜日	15:00～15:30
水痘(水ぼうそう)予防接種	・12か月～36か月未満 ・36か月～60か月未満(平成26年度のみ)	時 毎週 月・木曜日	8:30～15:30	時 1日(水)・15日(水)	15:00～15:30
子宮頸がん予防ワクチン接種	中学1年生～高校1年生相当の女性 現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。 接種にあたっては、有効性とリスクを理解した上で受けてください。	時 毎週 火曜日	15:00～15:30	時 毎週 火曜日	15:00～15:30
肺炎球菌予防接種(要事前予約)	①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の方(通知をしています) ②60歳～64歳で一定の障がいのある方 ③66歳以上で①に当てはまらない方 ※②、③で希望者は町に要申込み	時間 内科診療時間内 場所 鶴川厚生病院		時間 内科診療時間内 場所 穂別診療所	
インフルエンザ予防接種	公費助成の対象など詳細は広報本文をご覧ください	場所 鶴川厚生病院 ・10/27からワクチンがなくなるまで ・ワクチン接種のみの受付時間(診療と併用は医師との相談) 【内科】月～金 13:15～15:30 【小児科】月・木 13:15～15:30		○集団接種(満65歳以上) ・11/7、26 ふれあい健康センター(AM) ※詳細は情報端末で周知します ○個別接種 ・10/20～12/26 穂別診療所 ※詳細は広報本文をご覧ください	
骨粗しょう症検診	19歳以上の方(町に申込みが必要です)	時 内科診療時間内 場所 鶴川厚生病院		時 火曜日以外の診療時間内 場所 穂別診療所	
エキノコックス症検診	小学校3年生以上で過去5年間エキノコックス症検診を受けていない方	時 毎週 木曜日	13:00～16:00	時 穂別診療所	
乳幼児健診 (7か月児はBCG接種)	4か月児・7か月児・12か月児・1歳6か月児・3歳児(※個別通知します)	時 2日(木) 時間は通知します フッ素塗布 10:00～16:00		時 次回は11/5(水)を予定しています	
幼児フッ素塗布	※希望者	時 四季の館		時 次回は11/12(水)を予定しています	
5歳児健診	5歳児(※個別通知します)	時 30日(木) 13:00～17:00 場所 四季の館		時 22日(水)・23日(木) 時間は通知します 場所 穂別ふれあい健康センター	
乳がん検診	40歳以上の女性で、前年度受診していない方(希望者は事前予約が必要です)	時 診療時間内 場所 鶴川厚生病院		時 毎週 水・木曜日 診療時間内 場所 穂別診療所	
特定健診 個別健診	40歳以上のむかわ町国民健康保険に加入している方で、今年度特定健診を受診していない方(希望者は事前予約が必要です)自己負担700円	時 予約は直接病院へ(☎42-2033)		時 予約は保健福祉G(☎45-3326)	
すくすく広場	就学前の親子(未就園児)	時 毎週 月～金 9:30～11:30/14:00～16:00 土曜日 10:00～12:00 場所 ひかり認定こども園			
あそぼうね(一般開放)	就学前の親子	時 毎週 金曜日 10:00～11:30 場所 子ども発達支援センター鶴川たんぼぼ			
おひさま広場	0歳～4歳未満の乳幼児をもつ親子	時 毎週 月～金曜日 10:00～12:00 場所 母子通園センター穂別きらり ※木曜日のみ学童保育所にて実施			
・ポパイサークル ・ヤングマンズ	こころの病の回復者等	時 8日(水) 13:30～15:00 場所 介護予防センター			
・ピンしゃん会 ・笑顔友の会	65歳以上の希望者(希望者は要問い合わせ)	時 8日(水)・22日(水) 10:00～12:00 場所 介護予防センター		時 2日・9日・16日・30日 10:00～12:00 場所 穂別ふれあい健康センター	
いきいき料理教室	60歳以上の希望者(希望者は要問い合わせ)	時 28日(火) 10:00～12:30 場所 穂別ふれあい健康センター			

ー10月からの予防接種についてー

予防接種法が改正され、子どもの水痘(水ぼうそう)予防接種の公費助成開始、町独自助成を行ってきた高齢者肺炎球菌予防接種の公費助成の年齢変更など、一部変更となります。
また、毎年実施しているインフルエンザ予防接種も開始となります。それぞれの予防接種について、詳しくは広報本文に掲載いたしますので、対象者や接種方法などを確認し、感染症予防のためにも適切に予防接種を実施しましょう。

8月24日

共に競い合い、楽しみ、地域のコミュニケーションを深めました!

素晴らしい運動会日和のもと、『第7回むかわ町穂別自治区町民大運動会』が穂別小学校グラウンドで開催されました。多くの町民が参加し、自治会対抗リレーや綱引きなどの種目で、各自治会が互いの団結力を競い合いました。また子どもからご年配までそれぞれの年代に応じて楽しめる種目や鶴川中学校吹奏楽部の演奏、恒例の抽選会なども行われ、運動会を盛り上げました。参加者全員がスポーツを通じて交流を図り心地よい汗を流した1日となりました。

☆Aブロック☆

優勝 栄和連合自治会
準優勝 明穂会
第三位 富内連合会
第四位 豊和連合会

☆Bブロック☆

優勝 柏会
準優勝 共和会
第三位 双葉・ニサナイ
第四位 緑ヶ丘

☆応援賞☆

緑ヶ丘、豊和連合、鶴川チーム



9月7日 断酒会第44回北海道ブロック大会 表彰式や講演、体験発表で断酒継続

むかわ温泉四季の館で北海道ブロック大会が開かれ、全道各地から340名が参集し、断酒の継続を誓いました。全員で断酒を誓い、札幌の蝦名夫妻が心の誓いと家族の誓いを述べました。渋谷副町長ほか6名の来賓が祝辞を述べました。講演会では石橋病院白坂知信院長が「断酒会の役割」についてお話ししました。断酒を20年以上継続している人たちの表彰も行われ、受賞者はさらなる継続を目標にしました。体験発表では帯広や旭川断酒会他3団体の人たちが、酒を絶つ迄の経緯や、自分の心と闘った苦渋の体験談を発表しました。



心の誓い・家族の誓いを述べる蝦名夫妻



祝辞を述べるの渋谷副町長

今後開かれる全国大会や次回の北海道大会アピールが行われ、参加者は再会を目標に新たな一歩を踏み出しました。

前日には鶴川断酒会の創立20周年記念大会が開かれ、記念講演などが行われました。

断酒会に参加して (はじめて参加された方から感想が寄せられましたので掲載します)

先日、むかわ町四季の館で断酒会の大きな大会があることを、縁あって断酒会に入会していない俺は、一般参加も可能と言うことで参加して見た。酒癖があまり良くない時もある俺は自分への戒めであり、断酒会と言うものがどんなものなのかもよく知らなかったので、とにかく1度参加して見れば分かるだろうと参加して見た。そこで断酒会に入会されている方の体験談を聞いた。皆さん涙をポロポロ流しながら必死に語っていた。家族を亡くしたり、ホームレスになったり、自分の親が死ぬ直前

まで、どうしてこんな不幸になる私を産んだの!?! と八つ当たりをしたり、悔やんでも悔やんでも悔やみきれない話ばかりで、自分も泣いていた。断酒会に参加してみてもとても良い経験が出来たと思った。自分は絶対にそうはならない。なんて保証は何処にもない。誰にでも何時からでも起こり得ることだと思う。環境は違えど同じ人間だ。そう思ったらとにかく1度でも良いから断酒会に参加してみると良い。人生観が変わるかもしれない。

(男性・匿名)

案内

ガイドランス

全国一斉法務局
休日相談所を開きます

無料

秘密は厳守します。安心して相談して下さい。

▼日時 平成26年10月5日 午前10時～午後3時（午前9時30分開場午後2時30分まで受付）

▼場所 苫小牧市民会館



無料調停相談のお知らせ

交通事故、公害、土地建物、金銭、離婚、遺産相続の問題などでお困りの方は気軽にご相談下さい。（秘密は守られます）申し込み不要、直接会場へお越しください。

▼日時 10月15日（水）

午前10時～午後6時

▼場所 苫小牧市民活動センター（苫小牧市若草町3丁目3番8号）

▼主催 苫小牧調停協会

▼お問い合わせ

札幌地方裁判所苫小牧支部

☎0144(32)3295

秘密は守られます
特設行政相談所を開設！

行政相談週間行事として「特設行政相談所」を開設します。行政相談とは、国や特殊法人の業務、道や役場の業務に対する皆さまからの苦情や要望などを、行政相談委員が公平な立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。相談は無料です。相談は無料です。秘密は守られます。



【穂別地区】一日行政相談所

▼日時 10月21日（火） 午後1時00分～3時00分

▼場所 穂別町民センター コミュニティルームA

▼相談員 行政相談委員 森山誠氏 ※穂別地区は毎月、行政相談所を開設しています。

【鶴川地区】一日合同行政相談所

▼日時 10月20日（月） 午後1時00分～3時00分

▼場所 おかわ町産業会館 第1会議室・相談室

▼相談員 行政相談委員 坂本清司氏 ※行政相談委員のほか民生委員、児童委員、人権擁護委員、身体障害者・知的障害者相談員、心配ごと相談員が福祉や人権などの相談を受け付けます。

▼お問い合わせ

【本庁】町民生活課生活環境グループ ☎(42)2414

【支所】地域振興課町民グループ ☎(45)2114

JAとまこまい広域 移動購買車『ホッピー号』運行開始！

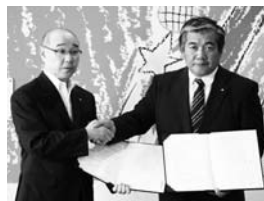


移動購買新車両と小学生

とまこまい広域農協の移動購買車が8月4日新車両に更新されました。農協が運営するこの事業は、昭和37年の穂別村時代に遡り、52年あまりの歴史となるが、組合数の減少と車両の老朽化もあり、事業の継続自体が危ぶまれていたところでしたが、北海道の地域づくり総合交付金の買い物支援事業の採択を受け、町の助成を受ける形で更新されたもの。これを契機に、町と高齢者の地域見回り活動及び災害時の生活物資供給等に関する協定も締結し、地域の安心・安全を確保する事業としても再編成されることとなり、月曜から土曜日まで毎日穂別地区（穂別市街を除く）を巡回し、200戸弱の家庭に生活物資を届けている。同日、地域の小学校から募集したデザインに色採られた新車両がお披露目となり、車名とデザインの入賞者に対する表彰も行われ、地域の車両として親しまれ、喜びに満ちた新たな運行をスタートしました。



移動購買車内



竹中町長と秋永代表理事組合長

『むかわ町臨時福祉給付金』『むかわ町子育て世帯臨時特例給付金』の申請を受付しています！

受付期間を過ぎると
給付金を支給できません！

●申請受付期間

平成26年7月1日から平成27年1月6日まで

※支給対象と思われる方については、7月に町から申請書を送付しています。

●提出に必要な書類

臨時福祉給付金	子育て世帯臨時特例給付金
●臨時給付金申請書（請求書）	●臨時給付金申請書（請求書）
●本人確認書類 →運転免許証や健康保険証など <支給対象者全員分が必要！>	●本人確認書類 →運転免許証や健康保険証など <児童手当受給者分>
●振込先金融機関口座確認書類 →通帳	●振込先金融機関口座確認書類 →通帳
●その他（加算対象確認書類） →年金額改定通知書など	

2つの給付金を
確認じゃ!!



■申請書提出先（お問合せ先）

【本 庁】 町民生活課健康福祉グループ ☎(42)2415

【総合支所】 地域振興課保健福祉グループ ☎(45)2065

地域振興課町民グループ ☎(45)2112

申請受付後に順次、審査・給付事務をしております。
～お早めの手続きをお願いします～

案内

ガイダンス

お風呂がなく歩行が大変な方
入浴施設まで送迎します

自宅に風呂の設備がなく、歩行に杖やシルバーカー等の使用が必要な方を対象に、入浴施設までの送迎を行います。



※家族が送迎できる方は除きます
▼実施期間 平成26年11月から平成27年3月まで

▼回数 週2回

鶴川地区 月・木曜日 午後
穂別地区 月・金曜日 午後

(時間については申請後相談の上、決定します)

▼申し込み 10月17日(金)までに申請書を提出してください。

※昨年利用されている方は申請書の提出は必要ありません

鶴川地区 町民生活課 健康福祉グループ ㊟(42)2415

穂別地区 地域振興課 保健福祉グループ ㊟(45)2065

むかわ町文化祭の
展示作品募集中



あなたの手づくり作品を是非、町文化祭に展示してみませんか？
パッチワーク・写真・絵画・書道・木工品・押し花など。10月8日(水)までにご連絡ください。詳しい内容については、後日実行委員会から発行されるチラシ等でご確認ください。

○鶴川地区総合文化祭

▼展示部門

10月24日(金)～11月3日(月)・祝

【四季の館 いこいの広場】

11月1日(土)～11月3日(月)・祝

【四季の館 研修室】

▼ステージ部門

【四季の館 たんぼほホール】

・鶴川高校吹奏楽部定期演奏会

10月13日(月)・祝

・鶴川中学校吹奏楽部定期演奏会

10月26日(日)

・文化祭ステージ

11月3日(月)・祝

▼お問い合わせ

鶴川地区総合文化祭
実行委員会事務局 ㊟(42)2487
(生涯学習課社会教育グループ)

○穂別地区町民文化祭

▼ステージ部門

・鶴川中学校吹奏楽部定期演奏会
10月13日(月)・祝

▼展示部門

【穂別中学校体育館】

10月17日(金)～10月19日(日)

【穂別町民センター】

▼芸能発表

10月26日(日)【穂別町民センター】

詳しい内容については、後日実行委員会から発行されるチラシ等でご確認ください。

▼お問い合わせ

穂別地区町民文化祭実行委員会事務局 ㊟(45)2113 (教育振興室)

インフルエンザ
予防接種のお知らせ

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

今年もインフルエンザ予防接種を実施します。予防効果を高める

ふれあい大学

【問い合わせ先】生涯学習課
社会教育グループ ㊟(42)2487

「かんたん! 楽しい! 『ふまねっと』で認知症予防」

「ふまねっと」は、歩行のバランスを改善する「運動学習プログラム」です。

日時 平成26年10月29日(水)

午前10時15分～11時45分(受付 10時～)

場所 町民体育館

持ち物 出席カード・上靴・飲み物

服装 動きやすい服装

申込先 ㊟(42)2415 町民生活課 健康福祉グループ

締切 10月20日 定員50名 先着順

主催 町民生活課 健康福祉グループ



「穂別地区文化祭見学」

①作品展示会

日時 平成26年10月17日(金)～10月19日(日)

場所 穂別町民センター

★見学された方は、社会教育グループ貝沢までお申し出ください。出席印を押しします。

②芸能発表会

日時 平成26年10月26日(日) 時間は未定です。

場所 穂別町民センター

★芸能発表会へは、バスがおすすめです! 定員20名(10名未満の場合は、バスを運行できません。その場合は各自で参加していただくこととなります。)

バス乗車の申込先 社会教育グループ ㊟(42)2487

締切 10月17日(金)

10月課外講座 2



お願い

猫の被害に困っている人がいます!

9月号にも掲載しましたが、猫の苦情が寄せられています。「エサを与える人がいて、繁殖し増えて困っている」、「敷地内に入ってきたり、住み家にされている」「排泄物で汚されてしまう」「付近に猫が捨てられてしまった」など、野良猫に関する苦情が町に寄せられます。猫は私たちに安らぎと楽しさを与えてくれます。しかし、すべての人が好きとは限りません。困っていても近所づきあいもあり、なかなか苦情を伝えられない場合もあります。飼い主は正しい動物の飼い方のマナーを守り、他の人には迷惑を掛けないようにしてください。



★屋内で飼いましょう。

交通事故や感染症予防、ご近所への迷惑を防げます。

★飼い猫は首輪や連絡先を記入しましょう。

首輪をつけ連絡先を記入するなど、迷子になっても見つめられるようにしましょう。

★ペットを捨てるのは犯罪です!

猫だけではなく、飼えなくなったペットを捨てることは動物愛護法で禁止されています。違反者には50万円以下の罰金が課せられます。



★野良猫にエサを与えないようにしましょう!

与えている方は地域の理解を得られるようにしましょう。

エサだけ与える行為は、面倒な管理を放棄している状態であり、野良猫を増やす原因となるばかりが、周辺の環境に悪影響を及ぼす原因となります。エサを与えている人は、飼い主とみなされ、その猫が起こした問題の責任を負います。エサを与える場合は終生自分の家で責任を持って飼う覚悟で与えてください。

★子猫を望まない場合は不妊や去勢手術を受けましょう。

猫は早ければ生後6ヶ月ほどで性成熟し、出産できるようになります。年3回発情し、1回の出産で3～6匹程度生まれます。最大ですと18匹にもなります。かわいいだけでは育てられません。責任を持って育てましょう。

★病気や事故から守るためにも室内飼いを心掛けましょう。

猫は飼い主が気づかなくても、ほかの家の敷地にフンをしたり、庭や畑を荒らしたりするなど、迷惑を掛けることが多く、苦情の対象となっています。また、放し飼いの猫が交通事故に遭うことも少なくありません。不慮の事故や無用な繁殖を防ぐために、室内飼いを心掛けましょう。

問い合わせ先

【本庁】町民生活課生活環境グループ ㊟(42)2414

【支所】地域振興課町民グループ ㊟(45)2114



には毎年インフルエンザが流行する前の12月中旬頃までに接種を受けておくことが大切です。町では、高齢者や子供などインフルエンザへの抵抗力の弱い方に接種費用の一部を助成しておりますので、ぜひ接種をしましょう。

接種場所及び期間など（昨年末と受付時間等が一部変更となっておりますので）注意ください

●**鶴川厚生病院** 回(42)2033
 ▼**接種期間** 10月27日(月)～ワクチン在庫終了まで

▼**受付時間**

1) 外来診療と併用で接種希望の方は、診療時に医師と相談し接種してください。

2) ワクチン接種のみ希望の方は次のとおりです。(午後のみ)

内科 月曜日～金曜日

13時15分～15時30分

小児科 月曜日・木曜日

13時15分～15時30分

接種については医療機関に予約をしてからとなります。

●**穂別診療所** 回(45)2121

▼**接種期間**

10月20日(金)～12月26日(金)

▼**受付時間**

1) 期間中は毎日受付(予約不要)しています。※但し、休診日及び火曜日午前中を除く

2) 夜間診療での予防接種は受付していません。

一般及び小学生以下

13時15分～15時00分

中学生及び高校生

15時30分～16時30分

定期受診者 随時受付

▼**接種料金** 1回2470円

▼**助成対象及び自己負担額など**

① 満65歳以上の方

② 満60歳～満65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能の障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある方

③ 満1歳～満15歳までの方(13歳未満の方は2回接種)

④ ①～③の年齢に該当する方で生活保護世帯に属する方

・①～③の方は自己負担1000円(残額を助成)を接種時に医療機関にお支払いください。

・④の方は無料となります。

▼**助成申請方法**

接種当日に各病院の窓口で申請用紙に記入してください。なお、保険証が必要となりますので忘れずに持参してください。

▼**その他**

① 穂別地区では満65歳以上の方を対象とした集団接種を11月7日・26日にふれあい健康センターで実施します。詳しくは情報端末でご確認ください。

② 助成対象の方が、やむを得ず町外で接種する場合は、接種時に全額負担後、後日償還払いの申請となります。(むかわ町の助成金額が上限となります。)

▼**お問い合わせ**

【本庁】 町民生活課健康福祉グループ 回(42)2415

【支所】 地域振興課保健福祉グループ 回(45)3326

カラマツ材の高品質な乾燥技術(コアドライ)の普及推進に関する協定を調印



平成26年9月18日、むかわ町と北海道立総合研究機構林産試験場(旭川市)、苫小牧広域森林組合(穂別)、栗山町ドライウッド協同組合(栗山町)の4者が協定を締結しました。

林産試験場が研究開発した「コアドライ(カラマツ材の欠点とされるねじれや曲がり、割れを防止する技術)」を活用して、利用期を迎えた町内カラマツ人工林の有効活用を図る取り組みです。

むかわ町が町有林のカラマツ原木を供給し、苫小牧広域森林組合が製材、住宅メーカーの木の城たいせつなどでつくる栗山町ドライウッド協同組合が「コアドライ」技術による乾燥を担当し、柱材を中心に住宅メーカーに供給するもので、むかわ町では、現在建設中の「放課後子どもセンター」や計画中の木造公共施設等に積極的に活用し、地域材の地材地消を推進していきます。

ありがとうございます
 温かいご厚志に感謝します

9月18日、室蘭地区トラック協会苫小牧支部様から「交通安全の啓もうに役立ててください」と絵本の寄贈がありました。温かいご厚志に感謝するとともに、趣意に沿うよう活用させていただきます。

▼**寄贈品** 絵本「妖怪交通安全」



※各小学校(1年生クラス)に配置させていただきます。

第11回 鶴川しししゃもファミリー駅伝大会 2014

日時：10月19日(日) 開会式：8時30分から
 会場：(株)ワークカム北海道自動車テストコース場

●**大会日程**

・選手受付 8:00(各種目スタート30分前まで)

●**大会種目**

スタート時間	1.5km	スタート時間	8km(区間2km×4人)
マ ラ ソ ン	9:00 A 親子ペア	10:30	H ファミリー
	3.0km		I 中学生以上一般
	9:30 B 中学生以上一般男子	11:40	J 小学3～6年
	C 中学生以上一般女子		17.6km(区間4.4km×4人)
	D 小学5・6年男女		K 高校生以上一般
9:30	E 小学3・4年男女	*大会当日、会場内に飲食コーナー・特産物売店が出店されます。また、イベント抽選会で盛りだくさんの景品を用意していますので、ご家族おそろいでご参加ください。	
	5.0km		
	F 中学生以上一般男子		
	G 中学生以上一般女子		

募集

グッドウィル

**町営住宅入居者募集中
申込みはお早めに！**

町営住宅の入居者を募集します。応募される方は、家賃・入居資格などをご確認のうえ、お早めにお申し込みください。

▼募集住宅

【穂別地区】

- 緑ヶ丘団地 2-24号・2-LDK
- 緑ヶ丘団地 4-56号・2-LDK
- 緑ヶ丘団地 46-152号・1-LDK
- 緑ヶ丘団地 47-156号・1-LDK
- 柏南団地 (3-15号・3-LDK)
- 柏南団地 (4-18号・3-LDK)
- 明徳南 (1-2号・3-LDK)
- 明徳南 (2-7号・3-LDK)
- 双葉 (1-4号・3-LDK)
- 富内中央 (2-5号・3-LDK)
- 富内中央 (5-13号・2DK)
- 富内中央特(公) 4-12号・3-LDK

- ▼ **申込先 問い合わせ**
- ▼ **申込期限** 10月15日(水)
- ▼ **申込先 問い合わせ**
- ▼ **申込先 問い合わせ**

**埋蔵文化財発掘調査・
室内整理作業員の募集**

▼職種

整理作業員 1名

▼雇用期間

10月24日～12月1日(実働25日)

▼勤務日

月曜日～金曜日(土・日・祝日は休み)

▼勤務時間
8時30分～17時00分
※昼休憩12時～13時の1時間を除く
7時間30分

▼賃金
1時間あたり 865円

▼勤務場所

おかわ町生涯学習センター二宮報徳館

▼応募資格

埋蔵文化財の整理作業に従事できる健康な方。図面作成等の細かい仕事に対応できる方。

▼応募方法

履歴書に必要事項を記入し、写真添付の上、おかわ町教育委員会生涯学習課社会教育グループに提出、または郵送してください。

▼提出先・問合せ先

〒054-1866 0 おかわ町美幸2丁目88番地

【本庁】おかわ町教育委員会生涯学習課社会教育グループ
☎0145〔42〕2487(グループ直通)

▼締め切り

平成26年10月7日(火)17時30分までに必着のこと。面接日は後日連絡致します。



**エリナ先生の英会話教室
受講生の募集**

▼日時 11月11日(火)・13日(木)・18日(火)・20日(木)・25日(火)

道町民税の納税はお済みですか？

町では、北海道と連携して道町民税の滞納者に対し、強力に滞納整理を実施します!!

- 町では、10月胆振総合振興局苫小牧道税事務所と共同で催告書を送付します。
- 催告書の指定期限までに必ず納税してください。
- 期限までに納税されない場合は、財産の差押を行います。

【お問い合わせ】おかわ町役場

本庁：町民生活課 税務グループ ☎(42)2413
支所：地域振興課 町民グループ ☎(45)2114

不正軽油ストップ!

10月は「不正軽油防止強化月間」です。北海道では関係団体などとともに不正軽油を「売らない」・「作らない」・「買わない」・「使わない」を合い言葉に不正軽油の撲滅に向けた取組を強化しています。

不正軽油を見たり聞いたりしたときは「不正軽油ストップ110番」フリーダイヤル0800-8002-110で情報の提供をお待ちしています。
お問い合わせ—胆振総合振興局地域政策部苫小牧道税事務所課税課事業税間税係 ☎0144〔32〕5178(直通)

現代社会で大活躍する“ものづくりの達人”
「技能士」を目指すみなさんへ

後期「技能検定試験」のご案内

国家検定制度による平成26年度の後期「技能検定試験」の申請書受付が始まります。申請及び詳細は、地方協会までお問い合わせ下さい。

【受付概要】

期 間 平成26年10月6日(月)～17日(金)

職 種 機械検査・機械保全・油圧装置調整・
建築大工・配管・型枠施工・金属材料試験・
機械プラント製図など

申請時 写真2枚と受験手数料が必要

問い合わせ先 胆振地方技能訓練協会
胆振総合振興局商工労働観光課(内)

☎0143〔24〕9588

有料広告

売却不動産募集!!

眠っている土地・建物はありますか?
不動産の売却は、経験豊富な(株)常口アトムにおまかせください。



**売却相談! 安心
査定依頼!**

※ご相談については無料にてお受けしておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

北海道札幌市 石井1-1-1 704号
株式会社 常口アトム ☎ 0144-76-2710
住宅センター苫小牧店 http://www.jogio.jp FAX 0144-76-2701

**必ずチェック最低賃金!
使用者も労働者も**

平成26年10月8日からの

最低賃金は748円

北海道で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用されます。

むかわ消防だより

火事・救急・救助は119番

暮らしを守る消防署鷗川支署・鷗川消防団
消防署穂別支署・穂別消防団

秋季消防演習終了しました

9月1日防災の日に、胆振東部消防組合鷗川消防団・消防署鷗川支署による秋季消防演習が行われました。演習場所は、花園3丁目永安寺からの火災を想定した放水・防ぎょ訓練、指揮命令訓練等を実施致しました。この日は、お寺の避難訓練も合わせて行い、関係者約6名と合同による訓練を行い火災発生時の初動体制である発見、通報、消火、避難の4つをそれぞれ担当者が本番さながらに真剣な表情で取り組んでいました。



全道一斉 秋の火災予防運動

胆振東部消防組合消防署鷗川支署・穂別支署では、10月15日から31日まで全道一斉に秋の火災予防運動を行います。『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』を統一標語に期間中は、車両による広報活動や街頭広報による防火PR及び女性団員による独り暮らしの高齢者住宅の防火査察などを行います。

今年は、むかわ町内で火災が非常に多く発生しています。是非この機会に、皆さんのお宅に住宅用火災警報器を設置し、大事な家族や家などの財産を火災から守るためにも設置するようにお願い致します。

住宅用火災警報器を設置しましょう!

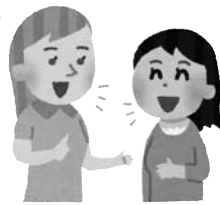


お知らせ

先月号でお知らせしました、千葉県消防学校にて全国消防救助技術大会(8月27日)に、消防署鷗川支署の職員が出演する予定でしたが、同月、広島市において大雨による土砂災害が発生したことにより大会が中止となりました。

くらしの情報

▼定員 20人
▼内容 初級の英会話
▼持ち物 筆記用具・ノート
▼参加料 無料
▼締切 定員になり次第締め切ります。
▼申込先 生涯学習課社会教育グループ ④(42)2487 担当・工藤



▼対象 むかわ町内の中学生以上の方
▼講師 エリナ・オノ先生(むかわ町ALIT)
▼場所 産業会館青年研修室
▼日時 午後6時30分～7時30分 ※全5回の日程です。

▼日時 平成27年1月11日(日) 午後2時から
▼場所 四季の館 たんぼホール
▼担当 教育委員会
▼生涯学習課 ④(42)2487
▼教育振興室 ④(45)2113
▼お知らせ 上記記載の場所・日時で鷗川・穂別の両地区統一の同会場での開催となります。また穂別地区からは希望者の送迎バスを運行予定です。

▼対象者 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれ、11月1日時点で住民登録している人が対象となります。対象者には、案内はがきを11月中に発送します。なお、むかわ町に住所のない方で参加を希望される方は、下記の担当までご連絡ください。

平成26年むかわ町成人式(両地区統一開催)

「町民防災講座」を開催します

「自然災害から身を守るために!」

むかわ町では室蘭地方気象台との共催で「町民防災講座」を開催します。

自然災害から身を守るためには、普段からどのような備えや身構えが必要なのか、自助・共助に役立つ知識をご説明します。当日は、入場無料です。事前の予約や申し込みも不要です。で、お気軽にお越し下さい。

また、防災パネル展も開催いたします。

1.「町民防災講座」

日時 10月28日(火) 午後7時～午後8時30分

場所 むかわ町「四季の館」 研修室

講演 ①「大雨災害と防災気象情報の利用について」
②「むかわ町の防災について」
③「津波から命を守るために」

2.「パネル展」

期間 10月20日(月)から10月28日(火)

場所 むかわ町「四季の館」

お問い合わせ：むかわ町総務企画課危機対策G ④(42)2469
室蘭地方気象台 ④0143(22)4249



はれるん
(気象庁マスコットキャラクター)

有料広告



あなたの悩みに
コタエを出します

すべての相談の相談料が

無料になりました。

相談予約ダイヤル

0144-35-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 苫小牧法律相談センター

一人で悩みを抱えずに、お気軽にご相談下さい。

むらやま法律事務所

相談内容 借金・過払金請求に
借金・過払金請求・労働
問題・離婚・相続・交通
事故 その他
に関する相談は **無料**

弁護士 邨山(むらやま) 達哉

TEL 0144-31-4750

受付時間 月～金 9:30～17:00(予約制) ※祝日は除きます

苫小牧 むらやま 検索 ④ (詳しくはHPをご覧ください)



むかわ町と北海道大学総合博物館、 相互協力協定書に調印

平成26年9月1日、北海道大学総合博物館（札幌市）と当町が相互協力の協定書に調印しました。むかわ町穂別では恐竜化石が発見され、平成25年から北海道大学総合博物館と共同で発掘調査が進められています。

この発掘調査は今年を含めてあと2、3年かかり、化石を岩石の中から取り出すクリーニング作業および研究にはさらに数年を要する見込みです。保存されている骨化石の状態が非常に良好で、かつ、全身の大部分の骨格が残っている可能性が高いため、日本有数の恐竜化石であると期待されています。この穂別恐竜化石の発掘を継続し、研究を進め、活用を図るにあたり、北海道大学総合博物館と当町がこれまで以上に連携を強化することを目的に、相互協力協定を締結しました。



協定書を手にする
津曲館長と竹中町長

協定内容は下記の通りです。

- 1) 恐竜をはじめとする古生物学の普及啓発に関すること
- 2) その他、科学技術・文化の振興に関すること
- 3) 地域振興に関すること
- 4) 学校教育・生涯学習に関すること
- 5) その他両者の協議に関する事項

調印に先立ち、北海道大学総合博物館の津曲敏郎館長からは「むかわ町とはノーベル化学賞を受賞された鈴木章先生とのつながりがある。今回の調印を機に、両者の関係をより深めていきたい」。むかわ町の竹中喜之町長からは「恐竜化石の研究にはまだ数年が必要。今回の協定により、さらに推進することを期待します。また、恐竜にとどまらず、多方面での協力関係の構築を願うものです」との挨拶がありました。

さらに、むかわ町教育委員会教育振興室の金本和弘室長より、締結に至った経緯および協定書の内容についての説明があり、北海道大学総合博物館の小林快次准教授からは「今回の協定の柱は大きく3つあると思う。1. 恐竜化石の研究、2. 教育普及、3. 観光（地域振興）。恐竜化石が発見された町は国内に数多くあるが、必ずしもその魅力を活かしていないという印象がある。今回の協定を、恐竜を活かした取り組みの一つのモデルケースとしたい。」との説明がありました。今後は、具体的な相互協力の内容について担当者間で協議を重ね、推進していくこととなります。

まずは9月4日から再開される穂別恐竜発掘において、小林准教授および北海道大学の学生を受け入れ、共同で調査に取り組みます。

入札結果情報

※契約金額は消費税が含まれています

2014.9.3入札

工事等名		契約金額
穂別地区公営住宅簡易水洗工事		10,141,200円
穂別地区	H26.9.10~H27.1.20	(有)今野建設工業
工事等名		契約金額
町道美幸8線道路改良舗装工事		17,928,000円
鶴川地区	H26.9.10~12.10	(有)ササキ産業
工事等名		契約金額
町道美幸8線配水管移設工事		2,376,000円
鶴川地区	H26.9.11~11.20	㈱鶴川水道設備工業
工事等名		契約金額
鶴川町民体育館柔道用畳		2,883,600円
鶴川地区	(納期)H26.10.15	ジョイフルショップ有オオエ

9月12日、藤田精一さんから寄付の申し出があり、竹中町長が受納いたしました。温かいご厚志に感謝するとともに、趣意に沿うよう活用させていただきます。

▼寄付者 藤田精一様(苫小牧市日吉町4丁目10番5号)

▼寄付目的 藤田(ついで)様(母)が生前お世話になったむかわ町の地域振興のために

10万円

ありがとうございます
温かいご厚志に感謝します

ありがとうございます ふるさと納税(寄付)

寄付件数・寄付金額
(平成26年8月1日~8月31日)

524件 8,890,000円

平成26年度累計：2,924件
48,183,000円

平成26年度 自治会・町内会 ビーチバレー大会開催のお知らせ

今年度もビーチバレー大会が開催されます。むかわで生まれた軽スポーツ「ビーチバレー」。地域のみなさんと一緒に楽しみましょう。また、大会最終日には、小学生の部(5・6年生)も開催しますので、小学生のみなさんもふるってご参加ください。

【日時】 11月10日(月)、12日(水)、14日(金)、15日(土)、16日(日)の5日間
午後7:00~9:30 ※最終日は午前9:00~大会終了まで

【会場】 鶴川町民体育館

【チーム編成・参加対象】 ①自治会町内会ごとに1チーム4人以上。②男女混合チームとする(女性のみは可)。③小中学生は参加対象外(大人の部)。④同一の自治会町内会でも他のチームへの出場は不可。⑤11月1日現在居住している自治会町内会でチーム編成をすることを原則とする。⑥混合チームは2自治会町内会まで可。その他特殊な事情がある場合は、監督会議にて了承を得ることが条件。

【小学生の部について】 小学生の部は11月16日(日)に開催いたします。学校を通じて、募集いたしますので、お友達に声をかけてご参加ください。

【参加料】 1チーム 1,000円

【申込方法】 参加申込書(各自治会町内会へ送付済)を
実行委員会事務局へ提出してください。

【申込期限】 平成26年10月14日(火)

【申込先・問い合わせ】

自治会・町内会ビーチバレー大会実行委員会事務局
(本庁：教育委員会 生涯学習課 社会教育グループ)
☎0145(42)2487 FAX：0145(42)4994



穂別地球体験館から イベントのお知らせ

今年もハロウィンイベントを開催します。東京から星の先生がやってきて夜空を見ながら星のお話を聞く星空観察会を行います。もしかしたら宇宙ステーションがみられるかもしれません。また、地球体験館では期間中、仮装をして体験館へ来るとお菓子をプレゼントします。みんなでハロウィンを楽しみましょう。

🎃 お菓子プレゼント期間
期間 10月25日(土)~
10月26日(日)

※個数限定なくなり次第終了します。
星空観察会

日時 10月25日(土)19時~

場所 地球体験館

お問い合わせ 地球体験館

☎(45)2341



穂別恐竜化石 (第二次発掘)の開始

平成26年9月4日、穂別恐竜化石の発掘調査が再開されました。

この調査は、平成25年度の第一次発掘に続いて2年目となります。これに先立ち、9月1日に北海道大学総合博物館

と当町の間で相互協力協定が締結されました。この協定に基づき、昨年同様に今年も北海道大学総合博物館の小林快次准教授と共同で調査を実施します。

期間は9月4日から30日までの最大23日間を予定し、調査体制は穂別博物館の職員5人、小林准教授ほか北海道大学の大学院生・学生・研究生など15人以上、北海道大学以外の学生やその他などで合計30人ほど、延べ290人ほどを予定しています。

昨年度は尾椎や後足の骨を含む腰よりも後ろの骨格、全身の約3割を回収できました。今年はそれに続く胴体よりも前方部分の予定で、研究や展示の上で重要な頭部を回収できることを期待しています。

昨年度の第一次発掘の終了時には、回収できなかった骨化石を石膏で覆い、その上に土砂をかぶせて保護しておきました。再開初日である9月4日はまずその土砂を除去して、昨年度の終了時の状態に戻すことを目指しました。

午後には発掘再開を周知するための報道会見を行い、雨の中、新聞社やテレビ局など報道関係者15人ほどに参加いただきました。

この記事が掲載されるころには今年度の発掘調査は終了し、第二次調査の成果が明らかになっているものと思われています。今年も昨年に劣らず、大きな成果を報告できることを願っています。



発掘作業の開始と今年の目標について説明する小林快次准教授(右端)

山谷 泰輝さんの作品

筆力があり、字形も大変良くくなりました。楽しみます。

雨洗月
色新

佐々木千翠評

角田 浩太さんの作品

起筆、字形も大変元氣よく書いてます。もう少し名前を下げてください。

宝石

沖田翠香評

河野 辰郎さんの作品

生き生きとした線で堂々とした書方ですね。

朗読

田中春翠評

森 光輝さんの作品

丁寧で伸びやかな線が大変よいと思います。豊かな作です。

忽念山
中客

佐々木千翠評

一日一善、個人でも団体でも輪が広がっています。挨拶運動も大人から子どもたちにあいさつをして、子どもたちからも挨拶が返ってきます。良いことはほめ、悪い時は叱れるような大人になりたいですね。皆さんの善意に感謝申し上げます。

8月22日・27日 (株)小金澤組

たんぼほ群生地日本一の景観を守ろうと、毎年鶴川河川敷たんぼほ公園で4リッターペットボトル4本を播き付け、植栽後は鎮圧ローラーで種を圧縮する一連の作業を行っていただきました。椎名心技術部長をチームに、小金澤組の地域貢献事業の一環として6年目となりました。今年から耕起するだけの試験も始めました。



8月28日 鶴川中学校&鶴川高校

自分たちの住んでいる町の美化意識と奉仕の精神を養うMTボランティア活動の海岸清掃が行われました。晴海地区沿岸約2kmに渡り、鶴川中学3年生45名と、鶴川高校全校生197名が海岸に打ち寄せられたゴミなどを拾い、集積場所まで運びました。海岸は見違えるほど美しい景色に変貌しました。鶴川高校の坂口麻希先生は「積極的にゴミを拾い、奉仕活動の目的を達成することが出来ました」と話しました。この取り組みは中高推進委員会が主催して毎年行われ、成果をあげています。参加された皆さんに感謝します。



善意
みなさんの活動が
町民の心に美しい花を咲かせます

みんなのページ

お誕生日おめでとう!

10月生まれの
おかわっこ
HAPPY BIRTH DAY



H.24 10.9生
あおた るいと
太田 塁斗 ちゃん

いつも元気いっぱいな闘斗。これからも沢山食べ大きくなっってね!!
パパ・ママより



H.24 10.10生
みかみ ひとひさ
三上 倫永 ちゃん

懐深く器の大きい男になっってください。
父ちゃん母ちゃんより



H.24 10.10生
うえまつ りこ
上松 菜子 ちゃん

歌とダンスが大好きなリコ。明るかにすすくと育ってね★
パパ・ママより



H.24 10.16生
なかじま ゆうか
中島 優香 ちゃん

パパが大好きで萌香にいつも負けるけど、そんなほらかな優香が大好きです
パパより



H.24 10.16生
なかじま もえか
中島 萌香 ちゃん

小さく産まれたけど優香より沢山食べるよね
これからも素敵な笑顔見せてね
ママより



H.24 10.23生
とまへち ゆきあ
苔米地 侘空 ちゃん

優しく元気いっぱいの子に育ってね!
お父さん・お母さんより



H.24 10.27生
つじ ゆうき
辻 悠希 ちゃん

妹想いのいいお兄ちゃんになっってね!
父・母より

短歌

四十年我とは別の世界にて暮らせし君と茶房に語る

(福住) 田畑 幸子

時化あとの浜辺に寄りあぐ小魚に漁る鷗の鳴き声せはし

(沙見) 亀田 美弥子

ひとつずつ出来なきことの多くなり嘆かず現状を受け入れゆかむ

(美幸) 菊地 満代

原始林「むかわ支部」選

雨あがり流れの速い雲みつつ内科とりハビリかけもちでゆく

(花園) 鈴木 京子

陽炎のたちたる道に子鴉の骸ころがり風にあおらる

(文京) 松前 駿

ご近所のポピーあまりに美しく来年あげるとうれしい言葉

(福住) 鈴木 瑞穂

むかわ短歌会選

俳句

秋灯下手ずれの辞書を繰るばかり

聖子

馬逝きしこと訥々と虫の夜

寿恵女

爽かや老境に入る腹づもり

孝明

街並を写生す子らに赤とんぼ

京子

新じゃがやたつぷり使ふ山の水

みつぐ

露草や水の地球のいつまでも

慧舟

風のみちありてコスモスゆれどうし

節香

寝ころがる畳さらりと風涼し

敏子

気紛れに見えて先読む夏の蝶

呈女

なげだしの足に触れたる海南風

亮風

鶴川俳句会選

第7回オープントーナメント 道南実戦空手道選手権大会

日程：8月17日(日)

会場：北斗市総合体育館

★小学3・4年女子の部

【優勝】阿部リノアさん(鶴川中央小4年)



第11回北海道中学校軟式野球選抜選手権大会兼 第6回全日本少年春季軟式野球北海道予選会 苫小牧支部予選

日程：8月30日(土)

会場：苫小牧市緑が丘球場

【優勝】 鶴川中学校野球部



全道大会出場 10月10日～滝川市

松本剛監督の抱負

「全道大会まで守備、打撃の課題を練習で克服し、
1試合ずつ勝って行きたい」

★行楽・スポーツ等楽しい
季節となりました。

★楽しい写真や活躍した
結果などありましたら、
どしどし
お寄せください。

★お待ちしております。



第19回田中信孝杯争奪

全国スパイラル・テーピング協会少年少女柔道大会

日程：8月17日(日)

会場：千歳市開基記念武道館

★女子団体の部

【準優勝】中島美輝さん(富内小6年)



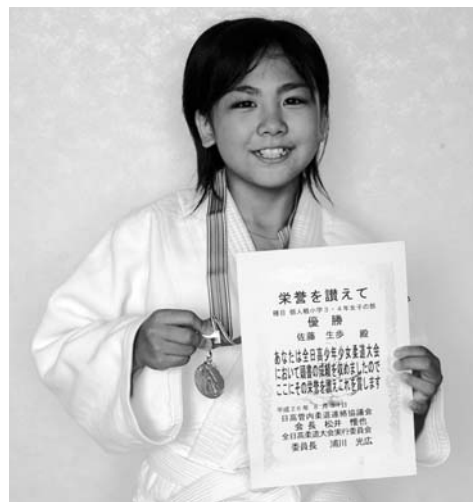
全日高少年少女柔道大会

日程：8月31日(日)

会場：浦河町ファミリースポーツセンター

★個人戦 小学3・4年女子の部

【優勝】佐藤生歩さん(仁和小4年)



第4回たるまえカップ柔道大会

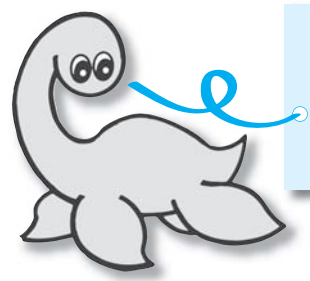
日程：9月7日(日)

会場：苫小牧駒澤大学体育館

★男子個人戦小学6年生の部

【準優勝】中澤翔馬さん(鶴川中央小6年)





むかわ町穂別での恐竜発掘⑦

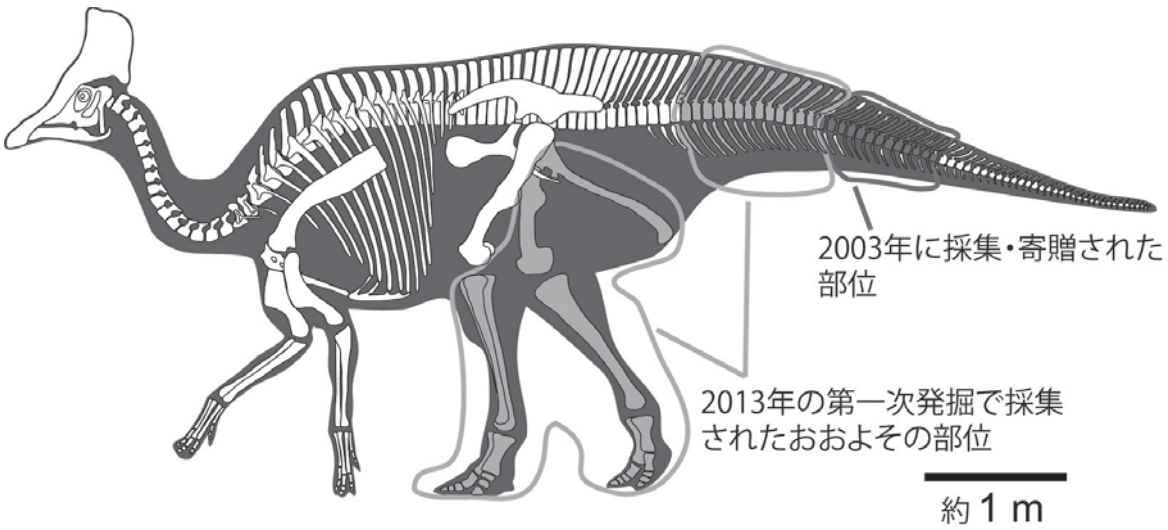
-恐竜の発掘(2013年の第一次発掘)③-

2013年の第一次発掘は10月5日までの約1ヶ月間行われました。雨天などで作業できなかった日もあったので、発掘作業が行われたのは、計28日間で、その間に延べ200人が発掘作業に従事しました。

日本では恐竜化石の産出は極めて稀で、貴重なものなので、時間をかけて丁寧に発掘作業を進めました。そのため、2013年の第一次発掘では、1個体のすべて採集できませんでした。採集できた部分は、尻や後脚などで、全身のうち、3割程度を回収しました(図)。2013年までに採集された部位は3割程度ですが、これだけの部位が産しているものは、日本産恐竜では数えられるほどしかないので、この時点でも国内で有数の標本といえます。

採りきれなかった部分についての発掘は、今年を含めて2~3年間、毎年1ヶ月間ほどかけて行う予定です。

(穂別博物館 学芸員 西村智弘)



2013年までに採集されたおおよその部位。骨格図は同じハドロサウルス科のオロロティタン。

人々の動き

平成26年8月31日現在

※()は外国人内数。住基法の改正により、外国人数を含まず。

- ▶ **人口** 9,074人(111)
- ▶ 男性 4,456人(56)
- ▶ 女性 4,618人(55)
- ▶ 鶴川地区 6,130人(92)
- ▶ 穂別地区 2,944人(19)
- ▶ **世帯** 4,504世帯(95)

平成26年8月1日~31日

- 出生 4人 死亡 13人
- 転入 15人 転出 23人

~編集スタッフから~

●日ごとに秋が深まり朝晩の冷え込みが増してきましたので、みなさん体調管理には十分注意してくださいね。

先日、とある自治会の敬老会へお手伝いとして参加させていただきました。朝から準備に追われヘトヘトになっていた私ですが、ご高齢の方々の元気な姿や笑顔と触れ合い、最後に「すばらしい会にしてくれてありがとう」と感謝の言葉までいただいた事で、疲れも忘れてとてもすがすがしい気持ちになりました。

私も皆様のように温もりある優しさを持ち元気溢れる活動ができるようにがんばりたいと思いました。

(編集員 M.U)